日本一しあわせなまち、関市を“市民の手”で創ろう。

No. 3 市民改革2011

このシリーズでは、市長マニフェスト推進計画の今後の取り組みを5回シリーズで紹介しています。3回目の今回は、これからの関市を担う子どもたちの教育・子育て環境に投資して、子どもたちの笑顔と、見守る家族や地域の笑顔を増やすための改革を紹介します。

照会先　企画政策課　☎ 23−7014

3　子育て、教育、まちぐるみ。

未来の宝、子どもたちに投資します。

3−1　関市版「寺子屋」の設置

関市版「寺子屋」を平成26年度までに全小中学校に設置します。

担当課　学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
関市版「寺子屋」	各小中学校区に設置された「共生学校づくり推進会議」を実施母体として、地域の著名人や専門家の方などをボランティア講師として学校に招へいし、児童生徒が「地域の自然や文化」「生き方」「専門性」などを学べる関市版「寺子屋」を開設します。	計画	検討	実施	運用	→	→

3−2　託児機能・病児保育の機能の充実

託児機能・病児保育施設を平成26年度までに託児機能を保育園などで充実。病児保育を新たに実施します。

担当課　子ども家庭課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
託児機能の充実と病児保育の実施	既存園での一時保育拡大運用もしくは、既存公共施設の託児施設への用途変更により実施。 民間病院などでの病児保育の委託実施または、既存公共施設内での病児保育の実施。	計画	検討	協議	試行	実施	運用

3−3　わかあゆプラン（補助教員の配置）の拡大

わかあゆプラン（補助教員）を平成24年度より小学４年生から中学１年生まで拡大します。

担当課　学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
わかあゆプラン（補助教員）の拡大	小学４年生から６年生までの学級で、33人以上の学級が４学級以上の学校に対して、わかあゆ講師を配置します。 また、中学１年生の学級で、33人以上の学級がある学校に、わかあゆ講師を配置します。	計画	検討	実施	運用	→	→

3−4　「朝読書」の拡大　～読書教育の充実、「読み・書き・そろばん」の奨励

読書教育について平成26年度までに朝読書や読書活動など、読書教育を一層充実させます。

担当課　学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
読書教育の充実	現在、各学校で実施されている朝読書や読書活動を一層推進させます。	計画	検討	協議	試行	実施	運用

3-4 「朝読書」の拡大　～読書教育の充実、「読み・書き・そろばん」の奨励

基礎学力向上の取り組みを平成26年度までに定着させます。

担当課	学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
基礎学力向上事業	現在、各学校では、「朝の活動」や「授業」の中で計画的に漢字や計算、英単語など、基礎学力定着に向け取り組みがなされています。今後は、こうした学校の取り組みを一層推進させます。	計画	協議	試行	実施	→	運用

3-5 自分たちのまちを自慢しよう　～郷土教育・キャリア教育の充実

郷土学習資料(副読本)「伸びゆくまち関市」「関市歴史地図年表」の改訂と指導用資料の作成を平成26年度までに行い、平成27年度から全小学校で郷土学習資料を使った授業を実施します。

担当課	学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
郷土教育・キャリア教育推進事業	関市版「寺子屋」事業とタイアップさせ、郷土教育・キャリア教育を推進します。 また、本事業では、郷土学習の資料として使用している、副読本「伸びゆくまち関市」「関市歴史地図年表」を改訂し、授業での活用を図ります。	計画	検討	協議	→	→	運用

3-6 留守家庭児童教室の充実、地域住民との連携

留守家庭児童教室の対象学年を平成27年度までに全教室で小学6年生まで延長します。

担当課	子ども家庭課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
留守家庭児童教室整備・拡充事業	留守家庭児童教室の利用者（子ども・保護者）の視点にたった量的・質的な整備・拡充を図ります。	計画	検討	試行	→	実施	運用

3-7 平等な教育を　～特別支援教育アシスタントの拡大

特別支援教育アシスタントを平成24年度から「アシスタント配置内規」を見直し、配置数を増員します。

担当課	学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
特別支援教育アシスタントの拡大	特別支援教育アシスタントの配置に関わる内規を見直し、配置数を増員します。	計画	協議	実施	運用	→	→

3-8 食べ残しゼロ運動　～学校での自校炊飯と食育

炊きたてご飯の提供と地元産米の利用拡大のための自校炊飯を平成27年度にかけて市内各小中学校で実施するよう検討します。

担当課	学校教育課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
自校炊飯の導入	学校給食で、子どもたちに炊きたてのご飯を提供するため、家庭用の炊飯器による自校炊飯の導入を検討します。 また、地元産米を学校給食に使うことで、地元産米の利用拡大を図ります。	計画	検討	→	→	→	→

3-9 一生学ぶよろこびを　～大人の学び舎プログラム

学習メニューを平成25年度までに計画し、運用します。

担当課	生涯学習課

施策・事業名	施策・事業の内容	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
地域づくり型生涯学習推進事業	地域づくり型生涯学習を推進します。	計画	検討	協議	実施	運用	→

※各年度の語句、捉え方の例は広報せき 2012 年 1 月 1 日号　9 ページをご覧ください。